

平成25年度 魚沼市外国語活動部 活動報告

部長 菊地 俊郎

魚沼市では外国語指導補助員2名を配置し、各校の外国語活動の授業やハロウィーン等の活動の活性化や充実を図っている。

外国語活動部では、外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを児童が体感できるように各校の教員が一堂に会し、模擬授業や情報交換等による研修を深めている。

I 研修の概要

1 第1回外国語活動部会 平成25年4月17日

- 外国語活動の情報交換と平成25年度年間活動計画の立案

2 第2回外国語活動部会 平成25年8月8日(木)

- (1) 会場：宇賀地小学校 ミーティングルーム
- (2) 内容1：教育課程伝達講習
- (3) 内容2：模擬授業



A L T (2名)が教師役、児童役になったり、また参加者がそれぞれ教師役や児童役になったりして、5、6年生の各活動についてそれぞれ模擬授業を行う。模擬授業の内容は、普段の外国語活動の授業に活用できるような題材や活動を取り扱う。

① 5年生 活動紹介 Hi, friends! 1【数1～30を学習】

『足して20になるペアさがし』数カードを使用し、自分のカードと足して20になるカードをもっている人を英語で訪ね合う活動。

② 6年生 活動紹介 Hi, friends! 2【数31～100を学習】

『長さ当て』紙テープを適当に切り、片方を“How long?”と長さを尋ね班ごとに予想させ、長さを当てる活動。

③ フリートーク(日頃の外国語活動を実践する中での悩み等について)

*6年生 外国語劇の指導の難しさ⇒対策：全体でやる、全体を班で分け、場面ごと等

*教材準備(教材研究)があまりできていない。教材があれば・・・

*単元の中で覚えさせなくてはいけない単語⇒対策：フラッシュカード等活用 etc

II 成果と課題

1 成果

- 教材 Hi, friends を活用し、模擬授業を通して部員の中で意見交換をしながら教材研究をすることができた。模擬授業では、A L T が推進役になり、部員の中でそれぞれ教師役や児童役になり展開する過程で、授業の構想や展開の在り方について協議しながら展開することができた。実際の授業に生かせる研修内容となり、部員の中では好評だった。

2 課題

- 小学校の外国語活動に関わって、小・中学校一緒に研修の機会を設け、小中連携のあり方や指導の手立て等について考える場や機会を検討する。